

ご利用案内

通常放映日時＝土・日・祝日

通常放映時間・内容(10月～12月)

11:00(幼児～小学生向け)	13:30(小～中学生向け)	15:00(高校生～大人向け)
たいようくんとおつきちゃん ポケットモンスター XY 宇宙の破片	宇宙望遠鏡 ポケットモンスター XY 宇宙の破片 星空解説 ※10/4(土)の「親子プラネタリウム」は別内容となります。	活動する宇宙 かぐやとKAGUYA～月が地球にくれた贈り物～ 星空解説

※ご希望による放映も行います。事前予約が必要となりますので、詳細はお問い合わせください。

観覧料

高校生以上(個人)	510 円
高校生以上 (団体 20 名以上)	410 円
中学生以下	無料

☆博物館パスポート 1 枚につき、
高校生以上 1 名無料

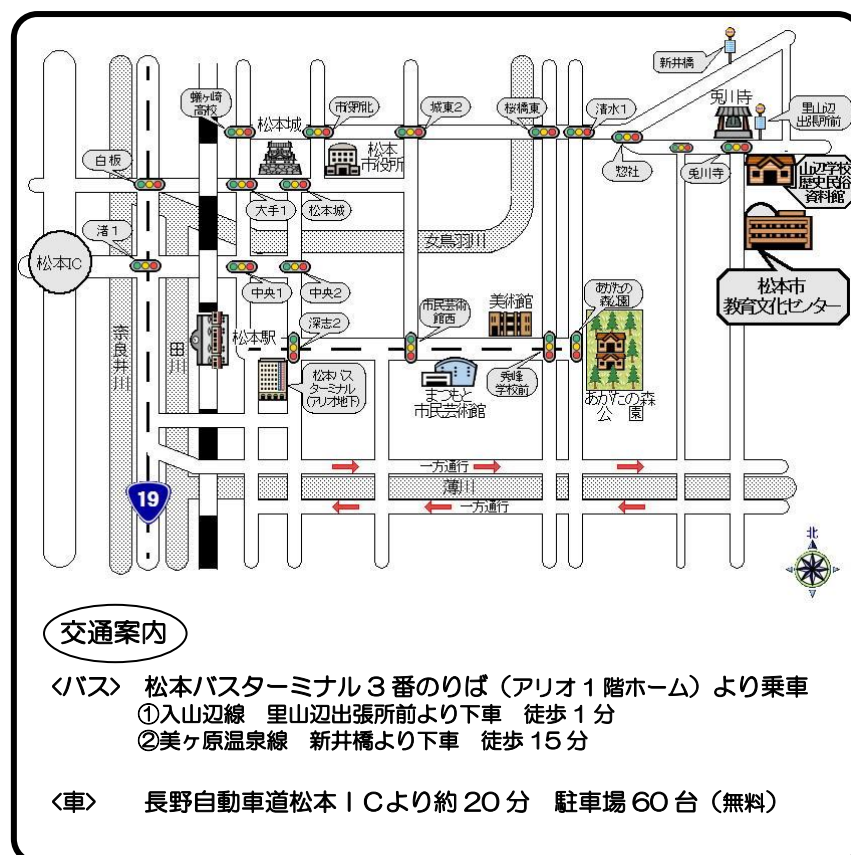
☆転入世帯優待券 1 枚につき、
1 世帯家族無料

☆障害者手帳持参により、
本人とその介助者 1 名無料

☆市内在住 70 歳以上の方は無料

☆その他、各種イベント開催時には無料

アクセス



編集後記

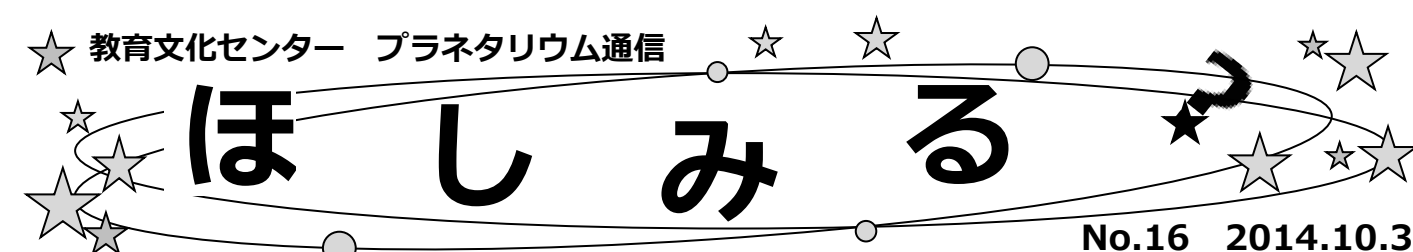
「ほしみる」No.16 の発行となります。
 先日、安曇野市の天平の森へ行き、夏から秋へと変わりつつある美しい星空を堪能しました。
 自然災害による被害が続き、連日のニュースに心が痛みますが、プラネタリウムを通じて、怖いだけではない自然の美しさ、素晴らしさを伝えられたらと思います。

松本市教育文化センター

〒390-0221 松本市里山辺 2930-1

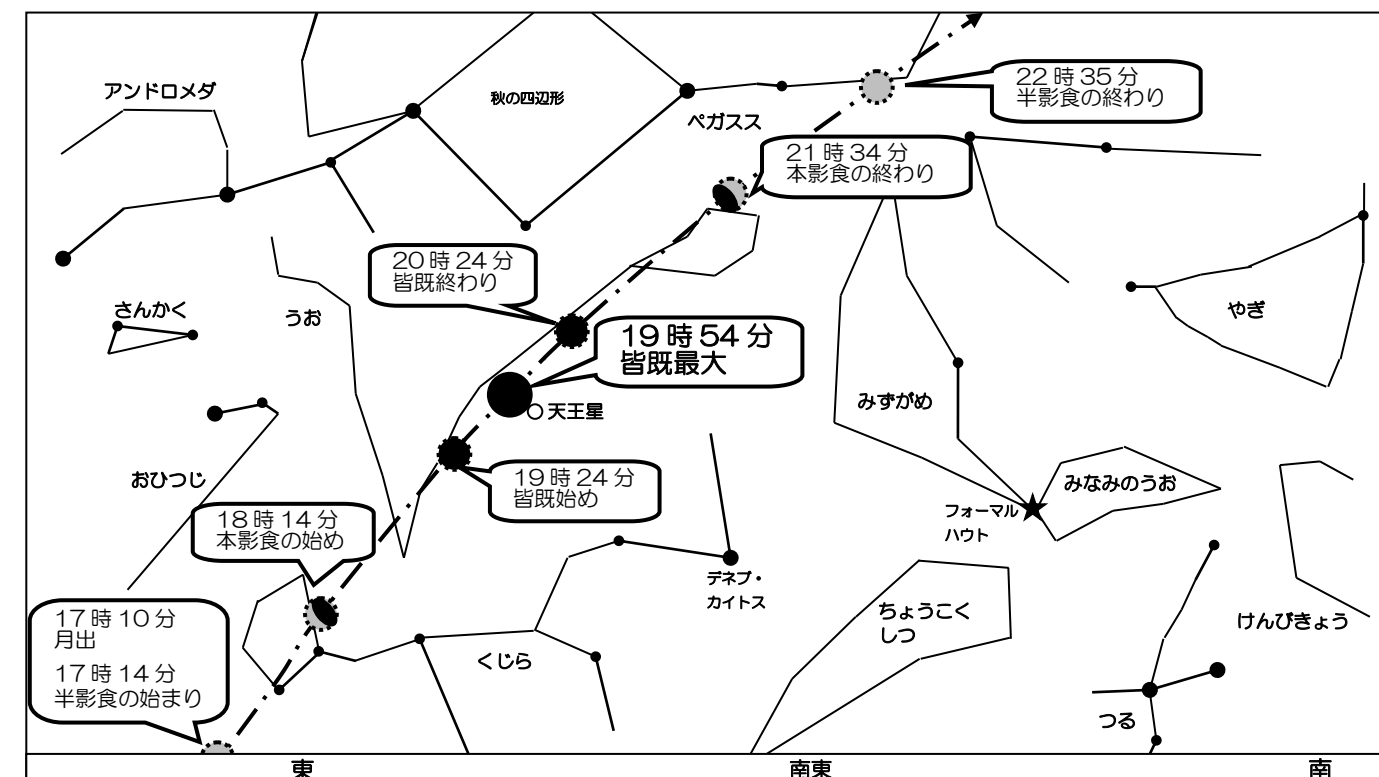
TEL:0263-32-7600 FAX:0263-32-7604

E-mail:kyoubun@city.matsumoto.nagano.jp



10月8日、皆既月食～今年最大の天文イベント～

10月8日(水)の夜は、今年最大の天文イベントと言われている「皆既月食」が起こります。東～南東の空が開けた場所で、月が徐々に欠けていき、やがて影に覆われ赤銅色になる姿を楽しみましょう。



10月8日 19時54分皆既最大時の松本の夜空

月食とは、太陽－地球－月の順に3つの天体が一直線に並ぶことで、月が地球の影に入り込み、月の一部、または全体が隠れてしまう現象です。

地球の影には、太陽光が遮断された濃い影である「本影」と、本影をとり囲む薄い影である「半影」があります。一般的には月が本影に入り込んだ状態を「月食」と呼び、月の一部だけが入り込むことを「部分食」、月全体が入り込むことを「皆既月食」と言います。「半影食」は、月の一部あるいは全体が半影に入った状態です。半影は薄い影なので、目で見るとほんの少し薄暗くなる程度で、月が欠けているかどうか分かりづらいです。

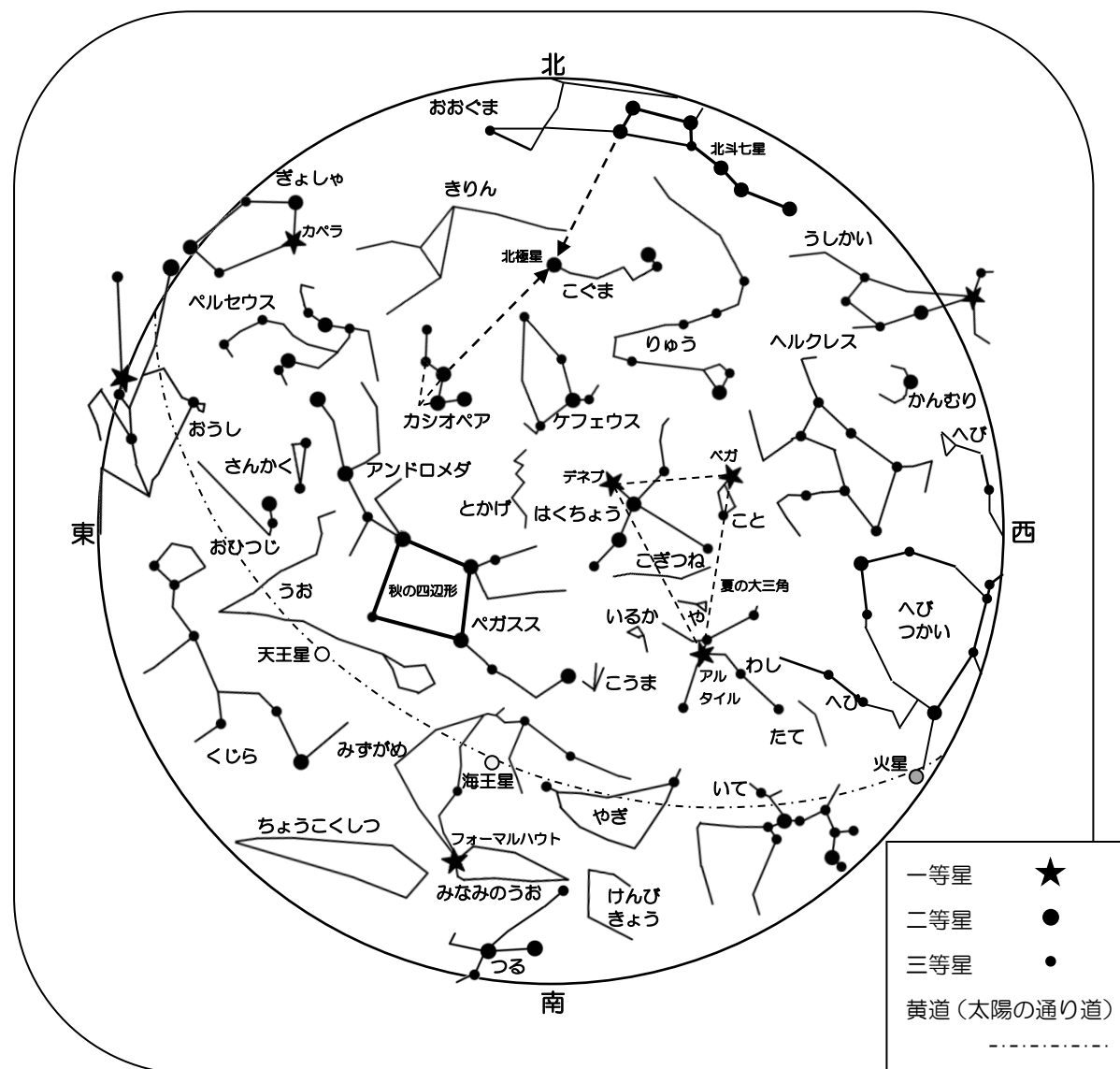
月食は、月の正面から太陽の光が当たっている時に起こるため、必ず満月の日に発生します。ただし、地球が太陽の周りを回る公転面の傾きと、月が地球の周りを回る公転面の傾きが一致しないため、満月の時に毎回見られるわけではありません。

皆既月食の時、月は真っ黒になるのではなく、赤銅色になります。これは、地球に向かう太陽の光が、大気中のちりや水蒸気により波長の短い青い光は散乱し、波長の長い赤い光だけが地球の大気中を通過するためです。通過した光は大気により少しだけ屈折し、月を赤く照らします。

今回の月食は皆既の状態が1時間ほど続き、観望に良い条件です。そばにある天王星も見物です。

季節の星空

10月15日20時頃の松本の星空



10月の主な天文情報

- 8(水) 満月、皆既月食、天王星がうお座で衝
- 9(木) りゅう座流星群が極大(出現期間 10/7~10/11、条件悪い)
- 18(土) 月が木星に接近(日の出前東の空)
- 19(日) 月がレグルス(しし座の1等星)に接近(日の出前東の空)
- 22(水) オリオン座流星群が極大(出現期間 10/10~11/5、条件良い)
- 24(金) 新月

★
衝→地球からある太陽系の天体を見たとき、その天体が地球を挟んで太陽と正反対の位置になること。このときはほぼ一晩中観測ができ、明るく見えます。

★
極大→活動が最も活発になること。流星群の場合は、最も多く流星が現れる期間を指します。

☆ ☆ ☆ プラネタリウム事業案内 ☆ ☆ ☆

10/18(土) ☆星空ステージ 15:00~

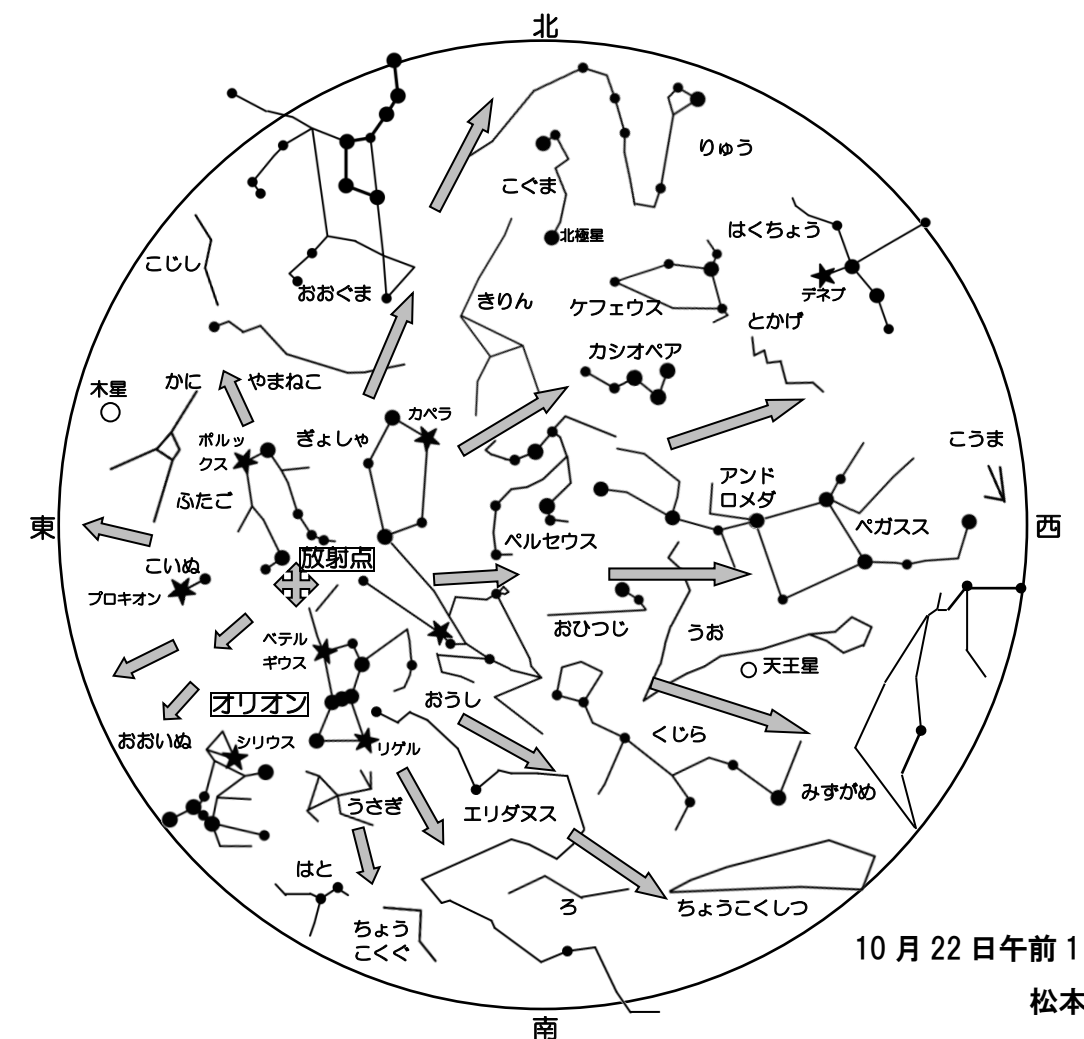
長野県「語り・おはなし・朗読」の会連盟のみなさんによる朗読を、プラネタリウムの星空の下でお楽しみいただきます。
申し込み不要。先着 90 名。

10/25(土) ☆星空散歩・星の観望会 18:30~20:00

天体望遠鏡を使って、秋の天文現象を観測します。
(天候不順で観測ができない場合はプラネタリウムをご覧いただきます。)
受付開始:10/15(水) 8:30 より 定員:40 人(小学生以上)

※事前申し込みが必要な事業についての受付は、電話受付のみとさせていただきます。

オリオン座流星群



10月22日午前1時頃の
松本の夜空

10月21日から22日にかけて、オリオン座流星群が極大を迎えます。オリオン座流星群はハレー彗星から放出されたちりにより発生しますが、活動は比較的大人しい流星群です。しかし、2006年、2007年には突発的に多くの流星が観測され、また時々明るい流星も見られます。今年は月明かりがなく観測しやすいので、ぜひ見つけてみてください。